婦人と新社會

山田わか主筆

三月號

眞率の度の深さ

現代に於ける家庭の構造とその作用

融和問題と主婦

無窮の問題

—編輯の後—

昭和五年三月一日發行　第百貳拾號　毎月一回一日發行

東京市　婦人と新社會社發行

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

眞率の度の深さ

眞率にして且つ大膽なる婦人は事を爲すに當り柔弱なる男子に勝れり。とシエキスピーアは云ひました。

眞率であるから大膽になれるのです。膽の大きさは男女の性別によつて定まるのでなく、眞率さの度によつて定まります。

男子をして呆然たらしむるような行爲をする婦人は、その男子よりも遙かに深い眞率さを持つてゐるからです。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

現代に於ける家庭の構造とその作用

（二月十九日東京中央放送局に於ける放送講演）

現代の家庭生活は隨分複雜になつてゐます。

どんな風に複雜になつてゐるかと云ふことを今日はお話して見ようと思ふのでありますが、その複雜さをハツキリ見極はめるためには、少しも複雜でない、極く單純な家庭に付て、先づ、考へ、比較して見るとよいと思ひます。そして、その單純な家庭と云ふのは昔のとなり近所とは全然無關係に生活してゐた家庭。又は現代に於ても極く〳〵へんぴな山奥と云つたような家庭。たとへば、お豆腐屋へ二里、酒屋へ三里と云つたような家庭です。さう云ふ家庭の主婦は自分の家庭内のことさへ見て居ればことは足りました。世間の風潮がどうであらうが、經濟界の動搖が何であらうが、そんなことには全然無頓着でゐても一家庭の妻として母として又主婦として何にも差し支へは御座いません。

そんなに昔にさかのぼつたり、又は、山奥へ行つて見なくても、私自身を生んだ其の頃の私の家

は可なり自給自足に近いものでありました。

農夫であつた私の祖父は『百姓が錢を出すようぢやいかん』と云ふ言葉を生活の標語と致しまして、衣類は勿論下駄も草履も味噌醬油砂糖までも自分のうちで製造致しました。砂糖キビも、綿も、煙草もうちの畑で作りますし、普請をしようとすれば、あらゆる材木も、屋根を葺く茅も、自分の山からあつめてまいりました。

私の祖父は下男を督勵して大工もすれば、屋根葺もする。指物もすれば下駄も造りました。女の夜なべ仕事に四臺五臺の糸取り車は冬の夜には必ず取り出されねばならぬものでありました。私のよそ行きの着物が計畫され、柄をキレイにするために、私は姉達と一所に、たんぽに穗を出してゐるツバナを積みにやられたことを覺へてゐます。ツバナの穗を綿にまぜて、糸にして、織りますと、赤味を帶びて白くチラ〳〵光つてゐてキレイなのです。

食用並びに燈火用に使ふ油はうちでは出來ませんでしたが、その代り、畑からとつた菜種を油屋へ持つて行つて油と交換するのでした。

こう云ふ時代の家庭婦人こそ、全く、家庭内の事柄にのみ頭と手を使つて居ればことは足りたの

です。

○

けれども、現代の家庭生活、殊に、都會の家庭生活は全然おもむきを異にしてゐます。目を上げて私共の屋根の上を見て御らんなさいませ。電信、電話、電燈、ガス燈、及び、電車の線は蜘蛛の巣のように張り廻はされて居ります。又、地面の下を想像して御らんなさいませ。其處には水道管を始めとして、ガスの管や電線が八重十文字に埋められてあります。そして、それが私共の家庭の一つ〳〵に連絡をつけて居ります。

連絡がついて居りますから、それ等が皆完備してゐて何等の不都合がなければ私共家庭婦人は皆一樣に安易な氣持ちで居られますが、一朝、何處かに故障があつて苦しめられるようになれば苦しむのは私の家庭ばかりでない。お隣りの家庭ばかりでない。東京市全體の家庭婦人が苦しめられます。

これ等の水道や、ガス管や、電線が私共の目に見へて各家庭共通のものであると同じように、私

共の毎日の朝から晩までの生活がやはり共れと同じ共通のものであります。

私の家庭に供給されるお魚が古ければお隣りの家庭に持ちこまれるお魚も大抵は古い。お隣りで野菜ものが高くてお困りであれば私のうちでもやつぱり共れには困つてゐる。芥屋が來なくて一軒の家で困つてゐれば、共の區境の家庭では皆共れに困つてゐます。が、もし、反物が安くなつて私のうちでホッと一いきつけばお隣りの奥さんも共の外何處の家庭の奥さんも皆一樣にホッと一いきついてゐます。

一昨年でしたか、警視廳が衛生的な牛乳と云ふことを問題にし出して共の取締り法を嚴重にしだしたことは私共家庭婦人の大いに感謝する處でありました。

牛乳は私共の家庭の必要品のうちのまことに些細な一部分です。生活必需品の全部にくらべて見ますならば共れはとるにも足らない程僅かなものであります。けれども、もし、共の筋の監督が宜しきを得ないで、不衛生なものが私共の家庭に配達されるならば、たとへば、傳染病患者がビンに口をつけて飲んで、そして、そのビンがろくに消毒されもしないで又牛乳がつめられて私共の家庭に配達されて來たとします。其れは可愛い赤ン坊の命を取ることになるかも知れません。年老いた

大切な親の命を危ふする場合ひに立ち至るかも知れません。

して見たならば、牛乳なんか僅かなものだと云つて無關心でゐることは大いに間違つてゐます。

で、昨年は、私共の四谷婦人會では手近かな主もなる牛乳プラントを視察しまして其の完全な設備や消毒法を見てまいりまして大變安心して氣持ちよく牛乳の配達を受けて居りますが、本當にこれは現代の殊に都會の家庭婦人は、自分の家族の健康を保護するためには如何に遠い處まで目を配らなければならないか、又、主婦として家庭を完全に保たうと思へば、如何に其の筋のお手傳ひを必要とするかと云ふことの一例で御座います。

どんなに極惡非道な人を殺すことなどは何んとも思はない人間でも、一度に百人も二百人も殺すことは出來ません。けれども、其の筋の衛生課の不注意や怠慢によつて惡いバイキンの蔓延を防ぐことを怠つたならば、其の恐ろしいバイキンは私共市民の家庭へドン〳〵這入つて來て、一度に何千人の人を殺すかも知れません。

私共が家庭婦人として常に頭を使はなければならない點は單にさう云ふ衛生方面や經濟方面に闘してばかりではありません。

それと同等に、否、それよりはより重要な、子供の教育と云ふことがあります。

誰でも人は自分の子供を自分より立派なものにしようと云ふ慾望を持つてゐます。けだし、これは人類の進歩を計畫してゐる天の命ずる處だからでありませう。

殊に、やうやく學齡に達した小さい子供を始めて學校に送らうとする母親の又は祖母達の心遣ひはどんなでありませう。どうぞ、やさしい善い先生につくことが出來るように。學校の設備が完備してゐて、始めて家庭を離れた可愛い子供に寒い思ひをさせないように、かぜを引かせないようにと念じない母親は恐らく一人も無いでありませう。全く、三千世界に子を持つた親の心は皆一つであります。

子供の教育と云ふことを頭に浮べると同時に、すぐに考へられることは子供の娯樂とか、世間の風致とか、子供のための出版物とか云ふことであります。

子供の衛生と云ふことに付て、どんなに家庭内で母親が注意してゐても、外へ出て變なものを與へられたり、又、家庭の中をどんなに清潔にしてゐても、塀の外に犬猫の死骸が惡臭をぷん〳〵させてゐたのでは困ると同じように、教育上、家庭と學校に於てどんなに細い注意を拂つてゐても、

街頭に於て妙なことを聞かされたり、いかゞはしい出版物を提供されたり、俗惡な活動寫眞に子供の心を奪はれたりしたのでは、家庭と學校の苦心が水の泡になつてしまいます。

そして、これは、各家庭婦人の個々の問題では決してなく、凡ての家庭婦人の問題、全社會の死活の道の岐たれる重要問題であります。

○

こう考へてまいりますと、昔の又は極く山奥の自給自足で生活してゐた單純な孤立した家庭とは違つて、現代の一般の家庭と云ふものは國家と云ふ大きな家庭の一つ〳〵の細胞であるのです。云ひ直せば、大日本帝國と云ふ大きな網の目の一つ〳〵です。それが網である以上は其の網を伸したり縮めたりするつゝなを握つてゐる者がある筈です。そしてそれは政治家です。

絕對の自由を持つて其の網を伸したり縮めたりすることは出來ないまでも、とにかく、國民の意志を代表して其の仕事に參加する者は一國の選良、即ち、衆議院議員であります。

私共家庭婦人の主婦として母としての希望を充分に容れて國民の生活を安泰に且つ進步的に導く

のも、又は、母心の願ひを全く無視して國民を瀕死の狀態に陥れるのも其れは大部分代議士の質の善い惡いによつて定まります。

ですから、私共婦人は衆議院議員總選擧に際して、私共婦人には選擧權が無いからと云つて、それは他の國の出來事でゞもあるかのように無關心で、傍觀してゐてはならないと思ひます。決して〳〵さうしてゐてはならないと思ひます。

私共婦人自身には投票權が御座いませんけれども、私共婦人の周圍にはどなたの周圍にでも其の投票權をもつた男子の方が居ります。お父さんか、御主人か、兄さんか、弟さんか、むすこさんか、其の外いろ〳〵の關係の男子の方で投票權を持つた方が御ゐでになります。

そして、それ等の方達の投票の仕方によつて善い代議士が出るか、惡るい代議士が出るかゞ定まります。世の中が明るくもなれば暗くもなるのですから、それ等の方達の投票が清く正しく行はれるように注意もしたり、御願ひもしたりしなければならないと思ひます。

それは婦人自身や子供達のためばかりでなく、男子方自身のためでもありますから是非金や情實に囚はれない正しい投票をして頂くように御願ひしなければなりません。

長い間、婦人の生活は全然家庭的な生活であつて、社會生活とは無關係であるように考へられて居りました。けれども、婦人自身が主宰する家庭の空氣によつて其の家庭の男子達の氣分は支配されて居ります。家庭の空氣が明るければ男子の氣分は明るくなり、家庭の空氣が暗ければ男子の氣分は暗くなり、そして、其の氣分をもつて男子は外に出て多くの人に接します。ですから、暗くあつても明るくあつても、家庭の空氣は其のまゝ社會に反映されます。

この意味で、私共婦人の正しい要求も男子の投票權を通して充分に社會に反映されるものと私は信じて居ります。

○

長い間の習慣からとは云へ、今迄婦人は餘まりに自分の社會的方面を無視して居りました。家庭婦人の生活は社會とは全く沒交渉、無關係な生活であるかのように考へて居りました。けれども、民族や父母をはなれて自分が存在する筈はなく、又、父母、教師達、乃至、社會の思想や教訓をはなれては自分の思想と云ふものも存在しません。經濟的に云つても、昔の乃至山奥の

自給自足の孤立した生活とは違つて今の一般の生活は、住宅にしろ、衣服にしろ、食物にしろ、自分の家だけでは作れません。ですから、自分の家庭と他人の家庭乃至社會とは切つても切れない關係にあります。いはゞ、自分の家庭の中に社會があると同時に、社會の中に自分の家庭があるのです。故に、自分の家庭に於て爲すことは如何なることも社會的な連帶的な意味が含まれてゐると云ふことを思はなくてはなりません。そして、これが社會的の自覺であります。こう云ふ氣持ちで政治を見ます時に、私共婦人も決して其れに無關心でゐることは出來ません。

私利利慾に囚はれたり、情實に陷つて心にもない、信用の出來ない人や、惡いことをする人などが選擧されないように注意しなければなりません。自分の家庭と同じように他人の家庭、云ひかへれば、社會全體の健實なる發展を希ふために最も適當だと信じられる正しい人物に男子達が投票するように私共は注意しなければなりません。

自分の心を賣つて金のために投票したり、或ひは、自分だけの利益を約束して投票したり、或ひは、又、一地境だけの利益を獲得するために投票したりして、少しも社會全體の利害を眼中に置かないならば、それは、選擧を機會とし、代議士を通して自分の利益を貪り取らうとするもので、さ

うした汚たない考への投票が行はれてゐる間は、決して、正しい政治が行はれよう筈がありません。公金は濫費され、國家の行政は窮乏し、いつの間にか、税金は高くなり、生活費はかさんで來るばかりでなく、至る處に不正不義は行はれ、本當に暗黒世界と此の世の中がなつてしまうでありませう。不正なる選擧は國家生活を亂し、國民各自の生活を破壞するに至ります。故に、選擧の神聖を犯すものは天に向つて唾するようなものであることを私共婦人は投票權を持つてゐる男子達に極力御注意したいもので御座います。

昔の、又は、極く山奥の孤立した極く單純な家庭生活でなく、複雜な、まるで、蜘蛛の巣を張つたように複雜な、密着な關係をお互ひさまにもつて生活してゐる私共家庭婦人は、お互ひさまの家庭生活を明るく樂(らく)にして家族の生活を樂しくしたり、又は、次の國民である子供をより健實に養育し教育することが出來るように、本當にかげながら、選擧の前面にこそ立つことが出來ませんが、有權者である處の男子方の後から一生懸命念じようでは御座いませんか。

家庭の主婦として家族の幸福を思ひ、母として子供の行末を案じる私共家庭婦人の無我の愛から流す涙は必ず世の中の惡いものを押し流し、暗黒な箇所にも光りを投げることが出來ると私は信じ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ます。

昔から我が國には、家族の誰かゞ伊勢まいりに行くとか、富士登山をするとか、その外、著名な神社佛閣におまいりをする時には、その家庭の主婦は何にか特別なこん立をして御祝ひをして送り出すと云ふ習慣が御座いました。それはおまいりに行く人の心をなごやかに神聖にして其のおまいりをより有効にしようとするのだらうと思ひます。

選擧は神社佛閣におまいりをするよりも、もつと直接に私共の家庭生活に深い關係があるのですから、特別なこん立をしたりお赤飯をたいたりしない迄も、――やがてはさうすることを望みますが――さう云ふ心持ちで、家庭の空氣を淸らかにして、男子方の氣持ちを正しくして男子方を投票所に送らうでは御座いませんか。

各家庭婦人の御自重を希ふと同時に國をあげての此の總選擧に際し、皆様が聰明な態度をおとりになりますようひたすらに念じ上げて居ります。

では、今日はこれでお別れと致します。

融和問題と主婦

男尊女卑の感情はまだ〳〵現代人の頭には可なり深く喰ひ入つてゐて、子供が生れた場合ひなど、もし、それが男であるならば「男のお子さんで特に御目出度う」と云ひ、或ひは、又、ともすると「何しろ女のことですから」と云ふ卑屈の言葉を聞きます。

世間一般はまだ〳〵此の男尊女卑の思想が随分濃厚であるにも拘らず、一人の女の子と二人の男の子を育てた私の家庭には其の男尊女卑の思想及び感情は少しもありません。

三人とももう成人して、と云つても別にきはだつた人間になれたわけではありませんが、とにかく、私のうちでは男尊女卑の思想を打破する上に大きな貢獻をしたと聊か自誇を感じてゐる次第ですが、今、やかましく論じられ、盛んに其の運動を進められてゐる融和問題にしても私の家庭で實行した此のコツを應用しなければと私は考へてゐます。

つまり、部落の家庭の主婦達並びに一般家庭の主婦達が、同じ國土に同じ上御一人を戴いて同胞として生れて來てゐながら、そこに差別をつけることの罪惡を自覺して、さう云ふ差別的觀念を子供達が絶對に少しも持たないように子供達の幼少の頃から注意を怠らないようにすべきです。

白人種が黄色人種に對する、男が女に對するその差別的感情さへ随分不都合極はまるものであるのに、同じ國土に同胞として生を受けてゐ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ながら其處に差別的感情を持つてゐると云ふことはどう考へて見ても不都合千萬である。と、理性の上ではとうの昔に解決出來てゐる問題でありながら、實際の上にはなか〳〵困難がある。と、云ふのは人の感情は理性の力ではどうすることも出來ないからです。

どうすれば、その感情を柔げ、合性の惡るい人々も相和し、相容れない階級の人々もよく融和出來るかと云ふ規則はまだ無いのですが、とにかく、理性ではよく解つてゐながら感情が許さない。よるとさはると相反ばつすると云ふのは、長い傳統によつて造り上げられた一種の精神病、人類の持つ癌であります。

そして、この癌を取りのぞく療法は今までの處では相容れない兩階級の人々を會員とする交際倶樂部であつたと云ふことを聞きますが、もし、此の倶樂部が部落民自身が設立し、部落以外の人々が其の會員に這入つて行くと云ふかたちならば、更に、有効だと思ひますが、とにかく、私自身が男尊女卑の思想を自分の家庭で打ち破つたと同じ手段を各家庭の主婦が――部落の主婦も一般家庭の主婦も――とらない限り、此の惡い癌は完全には除去出來ないと私は考へます。

各家庭の主婦が無自覺で、國民の苗床である處の家庭に於て、此の癌の療法に少しも意を用ひず、先代から讓られた癌を其のまゝ次代へ傳へ讓るならば、外部からの融和運動やら、融和に資そうとするいろ〳〵の設備などは良く利用されることの代りに、反對に解釋され、却つて、惡い結果をもたらすことにならないとも限りません。親切が却つてあだとなることが無きにしもあらずです。

いづれにしろ、融和と云ふことは相方の歩み

よりが肝要です。
その歩みよりは相方からでなければなりません。部落民以外の人々がどんなに融和の實を擧げようとしても、部落の人々が其のつもりにならないならば、部落以外の人々の歩みよりは却つて反感の種になる場合ひがありませう。
が、とにかく、此の問題の解決には各家庭の主婦の自覺が必要です。長い〳〵間に造り上げられた此の差別的感情と云ふ癌を少さくすることが人間として國民としての義務であり、最善な行爲であり、その反對の思想及び行爲は許すべからざる罪惡であると云ふ觀念、否、本能を全然白紙である幼國民に植へ付くべきであります。

無窮の問題

試驗結婚と產制

米國少年審判所の判事リンゼー氏がコンパニオネート結婚なるものを提唱し出した時には、一方には、一般青年男女に大いに贊成されると同時に、他の一方の宗敎團體からは大反對を受けて、大論戰の後、結局、リンゼー氏の主張は青年男女の放縱な氣分に迎合したものであり、個人並びに社會の幸福を考へる人々には、反對されるのが當然である、と云ふ處に落付いてゐます。
だが、そのコンパニオネート結婚とはどう云ふものかと云ふと、其の主張者リンゼー氏の定義によると、產兒制限を公認し、無條件で何時

でも離婚できる權利を男女兩方が持つこと、これを法律できめることでした。

故に、此の結婚法は產兒制限が中心點です。なぜなら、子供があつては離婚が不自由になりますから。

要するにコンパニオネート結婚は、自由戀愛プラスためし結婚プラス簡易離婚と云ふことであります。

そして、こう云ふ結婚は第一生理的に間違つてゐます。なぜなら、それは性慾本位でありますから。性慾と云ふものはだん／＼高尙にして行なければならないものであり、そして、高尙にして行くと云ふことは自制と云ふことを伴ひます。けれども、產兒制限と云ふことは、其の反對に自制と云ふことと無しのもので、從つて性慾の低下を結果します。

これは社會的に見ても間違つてゐます。と云ふのは、文明は家庭を基礎とし、自己犧牲の精神を肥料としてゐるものであるのに、產兒制限は性慾の滿足を基礎としてゐます。

これを倫理的に見ても、やはり間違つてゐます。何となれば、この種類の結婚は、長い間人類が培ひ、發達させて來た、自制と云ふことを破壞し、性慾の滿足を本位としてゐますから。

友愛結婚

リンゼー判事は「コンパニオネート結婚」の外の「靑年の反逆」と題する彼の著書に於て次のように云つてゐます。

「今日の時代は、男女交際に於て若い娘達が全く優勢な位置を占めてゐる。米國の大學生の生活の大部分を占めてゐる一時的性關係に於ても女性が絕大なる勢力を持つてゐる」と。

少年審判所に現れた四百件もの同種類の事件

のうちの一例として、リンゼー判事は、又次の話を書いてゐます。

エレンは、デンヴアー市に於ける可なり裕福な家の若い娘です。彼女は四五人の學校友達と秘密契約をしましたが、その內容は、暑中休暇中彼女達の各々が、何等かの方法で性的經驗をして、そして、秋の學期始めに、其の體驗やら感想やらを比較して見ようと云ふことでありました。

エレンは、性的のことに付ては何の考へも持つてゐない一少年を選んで、料理屋の秘密室に連れて行きました。

彼女は姙娠しました。彼女の親達は彼女に墮胎を迫りました。

が、リンゼー判事はそれに反對して無事に出產させ、その子供を保有せしむるような手段を講じました。そして後にエレンは外の人と結婚したのでしたが、つまり、友愛結婚の本義は、かう云ふ場合を豫期して考へたものだと云ふことが想像出來ます。

要するに、リンゼー判事は、少年少女のかう云ふ行爲を肯定してかゝつてゐるのです。本能の跋扈をいゝことにしてゐるのです。

今日まで、人類が苦心して本能を敎育し、その報酬として、今日の進歩を獲得してゐることを無視してゐるのです。

かくの如き、粗雜な、不健全な本能の要求を肯定することは、どんなに詭辯を弄しても、人類の幸福と進歩に有害であると云ふことは多言を要しません。

今日のように、世界を擧げて本能に支配されてゐる時、名譽あり地位ある知者階級の代表者たる、しかも、人類の向上に大責任を持つ少年審判所長が、かくの如き本能の跋扈を擁護しよ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

うとすることは、如何にしても了解に苦しみます。

米國は金慾本能を大いに增長せしめた國でありますが、金慾本能の次に當然發生するものは性慾本能です。そして、此金慾本能と性慾本能に飜弄されてゐる米國の青年男女に、我が國の青年男女も大いにかぶれて、文學に、音樂に、又繪畫に、此の二つの本能の禮讃が滿ちてゐるような觀があります。

故に、此の友愛結婚と云ふやうなことに關しては、少年少女の德育に心をかけて居られる親達及び教育家諸士の大いに心すべきことだと思ひます。

編輯の後

普選第二次總選擧も終つて、今やあらしの後の靜けさに歸つたような氣がしてゐます。が、かへりみて思ふに、選擧民に「政治は自分達のもの」と云ふ氣持ちがよほど濃厚になつて來たような觀が無くもないが併し投票の結果を見た時にはまだ〳〵前途遼遠と云ふ感が深い。

なぜなら、人格者として定評があり、政治家として其の手腕を認められてゐる立派な候補者が續々として落選し、善惡の區別もつかないような、臆面もなく非人道的な營業を公々然と營んでゐる人間や、社會事業の性質さへも知らないような、そして、悪、且つ、醜なる行動を常に衆人の前に晒してゐるような人間が絕大なる勢力の下に當選してゐます。

國事を託して安心して居られるような人物のみを國民が議會に送るの日はいつか？

（本誌臨時定價表）

一册	金十錢	送料五厘
六册	前金五十五錢	（送料共）
十二册	前金壹圓	（送料共）

昭和五年二月廿三日印刷納本
昭和五年三月一日發行

編輯兼發行人　東京市四谷區南伊賀町四一　山田嘉吉

印刷人　東京市牛込區岩松町五四　大杉直次郎

發行所　東京市四谷區南伊賀町四一　婦人と新社會社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN